

## 第13回ちばキッズ陸上競技大会競技注意事項

1. 規 則 2018年J(公財)日本陸上競技連盟規則に準ずるが、学童である年齢段階を考慮した教育配慮のもとに競技を行う。
  - ①スパイクシューズは使用してもよい。(但しピンはオールウェザー専用を使用する)
  - ②素足での競技は禁止する(オールウェザー走路では火傷の危険があるため)
  - ③100m・80mH・4×100mRのスタートはクラウチングスタートを原則とするが、スターティングブロックは使用しなくても良い。(但し該当学年が4年生についてはスタンディングスタートを認める)。
  - ④同じ選手がトラック競技において2度フライングした場合は失格とするが、オープンでの扱いで走る事を認め順位は判定せず記録は参考記録となる。
  - ⑤スタートのコールは全てイングリッシュコールとする。
  - ⑥リレー競技におけるテークオーバーゾーンは2018年度新ルールを適用する。
  - ⑦100m決勝に進出者が同記録で9名以上いる場合は抽選により決定する。
  - ⑧男女1000mについては2段スタートとする。
  - ⑨走り幅とびは、3回の試技でトップ8を選出し、あと3回の試技を行い合計6回の試技にて順位を決定する。
  - ⑩ジャベリックボール投は、試技順に1回ずつ投げ、3回の試技で順位を決定する。
  - ⑪走高跳は、はさみ跳び・ベリーロール・背面跳を認め、マットは一般のマットを使用する。また1位2位3位の順位決定戦を行う。
  - ⑫走高跳の練習の高さは男子1m05、女子は1m00で行い最初の試技は男子1m10、女子は1m05で開始し以後5cm刻みでバーを上げ男子1m30、女子1m25より3cm刻みで行う。
2. 練 習 ウォーミングアップは、第二陸上競技場で競技役員の指示のもとで行う。再々の注意に従わない競技者及び団体(学校)については次年度の出場を認めない。
3. 競 技 場 本競技場は、全天候型である。
4. 招 集 招集場所は、雨天練習場内に設ける。(雨天走路は選手待機所の為、アップは禁止する)
  - ①招集に遅れたものは棄権とみなし、出場を許さない。
  - ②招集開始および完了時刻は下記のとおりである。

**開始時刻 競技開始30分前 (フィールド競技は45分前)**

**完了時刻 競技開始15分前 (フィールド競技は30分前)**

③招集所は招集所入口までIDを携帯した責任者1名が付き添えるが招集所内は選手の招集終了後は競技役員の指示に従い速やかに招集所から退出する。

④招集要項

招集完了時刻の少なくとも5分前に招集所に集合し、点呼を受けナンバーカードの点検を受ける。その後、役員の誘導に従う。

⑤特別な事情がある選手への付き添いについても原則招集終了後は速やかに招集所及び選手以外立入禁止エリアより退出しなければならない。(競技役員に相談ください。)

5. 入退場 役員の指示に従い入場し、競技終了後も指示に従って規律ある行動をとる。

6. ナンバーカード

①ナンバーカードは、8時00分～8時30分までに陸上競技場正門玄関内コンコースの受付時に受け取る。

②ナンバーカードは、2枚をユニホームの胸と背に結着し100m・1000m・80mH・リレー競技については、招集所にて腰ナンバーを受取り1枚を右腰に結着する。

7. リレー競技について

リレー競技に出場するチームは、リレーオーダー用紙を作成し、受付時に提出のこと。決勝のリレーオーダーは招集完了時間の60分前までに招集所に時間厳守で提出してください。また原則同じユニホームを着て競技してください。

8. レーン ①100m・80mH・4×100mRは、セパレートレーンで行う。

②セパレートレーンで行う競技で全レーンを使用しない場合は、常に第1レーンをあけて第2レーンより使用する。

9. 用器具 用器具は競技場備えつけのものを使用する。

10. 表彰 ①各種目3位までに入賞したものには賞状とメダルを授与する。(優勝者には賞品有)

②各種目8位までに入賞したものには、賞状を授与する。

③男女リレー優勝チームにはトロフィーもしくは楯を授与する。

11. 選手受付 陸上競技場正面玄関内コンコースで行うので引率者同伴で所定の物品を受領すること。

12. その他 ①貴重品は勿論、タオル、帽子、シューズ等を忘れてたり、間違えないように注意し、盗難防止に十分留意すること。

②競技中に発生した事故などについては応急措置を主催者で行うが以後の処置は各チームで対応すること。

③スタートの時には静かにし選手の妨げにならないように注意する。またスタンドで応援する時には後ろの人に迷惑にならないように座って応援しましょう。

④室内では、スパイクシューズを絶対にはかないこと。

⑤ゴミについては各自で責任を持って持ち帰ることを原則とするが、分別処理をして所定の場所に捨てること。